



にじだより

5月から病後児保育室にじがオープンしました。
登園する前にお子様の様子をみてほしい時、けがで介助が必要な時などにご利用ください。
今月は夏によく見られる感染症をご紹介します。

原宿こども園 病後児保育室にじ

ヘルパンギーナ

原因 → コクサッキーウイルスA群などに飛沫感染することで発症する

症状 → 高熱、のどの痛みが特徴。のどに水ほうや潰瘍(かいよう)ができて痛みがひどく、乳児の場合はミルクが飲めなくなるほどに

対応 → のどの痛みは、熱が下がってからも続くことがある。熱やのどの痛みがあるうちは、安静に過ごすように

咽頭結膜熱(プール熱)

原因 → アデノウイルスによる飛沫感染。目やにや便からうつることも。プールの水を介して感染することがあるので、「プール熱」と呼ばれる

症状 → 39℃以上の発熱とのどの痛みがあり、目のかゆみ、痛み、充血、涙など、結膜炎のような症状が出るのが特徴。

対応 → 感染したら、症状がなくなってから2日経過するまでは登園停止
自宅で安静に過ごすように

流行性角結膜炎

原因 → 目とまぶたの裏側を覆っている結膜にアデノウイルスが感染して起きる炎症
ウイルス性の結膜炎の中でもっとも感染力が強く、タオルの共有や手指の接触によっても感染する

症状 → まぶたのはれや異物感、痛み、充血
目やにで目が開けられなくなったり、発熱や下痢を伴うことも

対応 → 完治まで2～3週間かかり、発病から2週間は登園停止
感染予防のため、こまめに手を洗い、タオルの共有は避ける

手足口病

原因 → コクサッキーウイルスやエンテロウイルスによる飛沫感染。

症状 → 手のひらや足の裏、口の中に小さな水ほうや赤い発しんができ、熱が出ることも。

対応 → 3～5日で治る。通常の食事がとれれば、登園できる。まれに髄膜炎などの合併症を起こすことがあるので、頭痛やおう吐を伴う発熱が続くときは、すぐに受診を！

とびひ

原因 → 虫刺されや湿しんをかきむしったあとに黄色ブドウ球菌が感染して起こる
症状がどんどん広がっていくことからこの名称で呼ばれる

症状 → 皮膚に水ぶくれができ、破けて赤くむけたような状態になる 発熱することもある

対応 → 抗生物質を使用しながら、清潔に保つこともたいせつ。患部をガーゼなどで覆えれば登園できる。

①病後児保育室では、症状によって給食献立の簡易変更ができます。

例) ラーメン・スパゲティ⇒うどん
揚げ物⇒煮物・蒸し焼きなど
ごはん⇒おじや

②内服薬・外用薬の与薬ができます

③体調に合わせて睡眠や安静を確保できます